

平成22年度 外部評価結果

沖縄県立宜野湾高等学校

I 趣旨

学校教育活動に対して学校外から評価をしてもらい、教育活動に役立てる。

II 対象

1. PTA役員・評議員 2. 学校評議員

III 評価項目・評価基準

A (4) : よくできている B (3) : できている C (2) : 努力が必要 D (1) : とても努力が必要

項目	評価項目	評価 (%)				今年	前年	
		4	3	2	1			
学校 経営	1 学校の教育方針はよく伝わっている。(PTA総会・三者面談等で)	27	64	9		3.2	3.7	
	2 保護者や地域住民が気軽に学校訪問ができる雰囲気にある。	27	36	36		2.9	3.2	
	3 生徒一人一人の能力・適性を伸ばすように努めている。 (コース制実施・学校行事への取り組み)	36	36	18	9	3.0	3.4	
	4 生徒の目的意識の高揚を図り、自主的・自発的な学習態度を育成するよう努めている。(進路講演会・大学説明会・職場体験学習の実施等)	27	55	18		3.1	3.3	
	5 規律ある集団生活を通して、社会性・自主性・創造性を身に付けさせるように努めている。(身なり・遅刻0週間の実施)	27	73			3.3	3.0	
	6 生徒が健康でたくましい体と粘り強さを養い、誠実で豊かな心を育てるように努めている。(部活動の奨励)	55	36	9		3.5	3.3	
	7 PTA、地域社会、関係機関との連携を密にし、開かれた学校に努めている。(PTA活動・地域への参加・警察等との連携)	27	45	27		3.0	3.2	
	8 自主活動を推進し、誠実、自主、創造の校風樹立に努めている。 (遠足・球技大会・学園祭・予餞会等の実施)	36	55	9		3.3	3.2	
学習 指導	9 生徒が意欲的に取り組むように授業の工夫がなされている。	18	55	27		2.9	2.8	
	10 授業内容や進度は、生徒の力や進路希望に合っている。	27	64		9	3.1	2.7	
	11 授業は一人一人を大切に進められ、生徒は達成感や成就感を得ながら学習している。(習熟度別学習の実施)	18	64	9	9	2.9	2.7	
	12 学校は、授業中の学習態度等について厳しい指導をしている。 (イエローカード・ティーチングサポートによる生徒学習指導)	18	64	18		3.0	3.2	
	13 総合的な学習の時間など体験学習の内容を充実させている。 (グリーン作戦・学園祭準備・遠足)	27	55	18		3.1	3.3	
	14 校内外でのボランティア活動に積極的に参加させている。 (ボランティア部の活動)	9	45	45		2.6	2.7	
進路 指導	15 学校は進路に関わる連絡や情報提供をきめ細かく行っている。	27	27	36	9	2.7	3.3	
	16 生徒の適性・能力の把握や進路目標達成の取り組みを学年及びHRで計画的に行っている。(進路調査年2回・適性検査の実施)	27	36	27	9	2.8	3.1	
	17 職場体験・進路体験学習・進路講演会を通して自己の進路について考える学習を推進している。(ビジネスマナー講座・大学説明会の実施)	36	36	18	9	3.0	3.6	
生活 指導 特別 活動	18 先生は生徒のことをよく理解しようと努めている。 (個人面談・教育相談・適性検査・マルチ検査等の実施)	36	55		9	3.2	3.0	
	19 生徒指導の方針はよく説明されている。(PTA総会、三者面談等で)	36	45	9	9	3.1	3.0	
	20 生徒の指導では、家庭との連携は十分されている。(勤怠・学業成績等)	36	36	18	9	3.0	2.8	
	21 生徒のHR等における活動はよく知らされている。 (学級PTA・学級通信等の発行)	27	36	27	9	2.8	3.0	
	22 生徒は生徒会活動・学校行事等に積極的に参加している。 (歓迎球技大会・遠足・学園祭・予餞会)	45	36	18		3.3	3.2	
	23 部活動は活発で、生徒は積極的に参加している。	55	27	18		3.4	3.4	
	24 学校は心の教育(あいさつ・人権教育等)に力を入れて取り組んでいる。 (人権講話の実施等)	36	45	18		3.2	3.0	
健康 安全 指導	25 学校の行っている安全指導は適切であり、指導は徹底されている。 (オートバイ通学禁止・交通安全講話・避難訓練の実施)	36	64			3.4	3.1	
	26 学校での各検査の結果は、保護者に通知されている。(健康診断結果等)	45	45		9	3.3	2.7	
	27 担任やカウンセラー・養護教諭に子どもの心身の健康について気軽に相談できる。(教育相談の充実)	36	36	18	9	3.0	2.9	
環境 美化	28 校内の施設・設備・備品は大切に管理されている。	18	73	9		3.1	3.2	
	29 緑も豊かで、清掃が行き届いている。	18	55	27		2.9	3.3	
	30 学校の施設・設備は安全面で十分配慮されている。 (プール・体育館の安全点検、飲料水の水質検査)	30	70			3.3	3.5	
		平均	31.0	49.0	16.4	3.6	3.1	3.1

(意見・要望等)

①一般入試倍率が年々高くなり、地域に信頼される学校づくりが着実に進んでいる。

②勤怠・身なりが改善されつつあり、今後も継続した指導が必要である。

(考察・まとめ)

①評価は、全体的にはほぼ昨年同様である。

②進路指導に関する進路調査、適性検査等の活用について検討が必要である。

③学習指導、生活指導、健康安全指導等において、家庭・地域との連携を強化していく必要がある。

